

第3期高知県教育振興基本計画(改訂)における「対策の指標」一覧

参考資料 2

基本方針ごとの指標

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載		
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値
チーム学校の推進	チーム学校の基盤となる組織力の強化	(1)学校の組織マネジメント力を強化する仕組みの構築	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している小・中学校の割合(「よくしている」と回答した学校の割合)	小中	・小:29.5% ・中:25.7%	全国平均 ・小:37.3% ・中:33.9%	・小:41.1% ・中:51.9% (R2年度11月県調査)	全国平均 ・小:37.3% ・中:33.9% (R1年度4月調査)	・小:40%以上 ・中:40%以上 かつ全国平均以上
			学校経営計画の年度末評価結果がB(目標を概ね達成)以上の高等学校の割合	高等	66% H30年度		86.2%	71.0% (R1年度)	100%
		(2)教員同士が学び合い高め合う仕組みの構築	学習指導と学習評価の計画の作成に当たり教職員同士が協力している小・中学校の割合(「よくしている」と回答した学校の割合)	小中	・小:34.2% ・中:41.3%	全国平均 ・小:47.9% ・中:42.0%	・小:49.5% ・中:56.5% (R2年度11月県調査)	全国平均 ・小:47.9% ・中:42.0% (R1年度4月調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
			主幹教諭等を中心に教員同士が学び合う仕組みが構築できている高等学校の割合	高等			83.3%		100%
		(3)地域との連携・協働の推進	コミュニティ・スクールを導入している小・中学校の割合	小中	20.9%	全国導入率 23.7%	24.0%	全国導入率 30.7%	100%
			地域学校協働本部の設置率(小・中学校)【後掲】	生涯	92.4%		94.1%	全国平均 60.3%	100%
			保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加している学校の割合(「よく参加している」と回答した割合)	生涯	・小:59.1% ・中:34.9%	全国平均 ・小:64.6% ・中:38.2%	・小:59.1% ・中:34.9% (R1年度)	全国平均 ・小:64.6% ・中:38.2% (R1年度)	・小:70%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
		(4)外部・専門人材の活用の拡充	校内支援会において専門家の見立てを基に支援方法等が決定されている学校の割合【後掲】	人権	-		・小:98.4% ・中:99.1% ・高:94.4%		・小:100% ・中:100% ・高:100%
			放課後等における学習支援の実施校率【後掲】	小中 高等 生涯	・小・中:98.6% ・高:96.7% 高は30校対象		・小・中:98.3% ・高:90.3% 高は31校対象	・小・中:98.6% ・高:96.7% 高は31校対象 (R1年度)	・小・中:100% ・高:100%
			運動部活動指導員を配置した部活動において運動部活動指導員が単独で指導した部活動時間の割合 高知県運動部活動ガイドラインで示した部活動時間が上限(11h/週。高等学校において校長が認めた場合は16h/週)	保体	・中:27.5% ・高:29.9%		・中:36.4% ・高:43.6% (12月現在)	・中:27.5% ・高:29.9% (R1年度)	・中:50%以上 ・高:50%以上
			校務支援員配置校における教員の時間外在校等時間の削減率(配置の前年度から令和5年度までの期間の対前年度比)の平均が3%以上の学校の割合	教福		校務支援員配置校の教員の時間外在校等時間の平均時間:48時間35分 R1:30校(6~11月)		・小:57.9% ・中:66.7% R2新規配置校7校を除く	・小:100.0% ・中:100.0%

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載		
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値
チーム学校の推進	1 組織力とチーム力の強化	(5)質の高い教員の確保・育成	高知県公立学校教員採用候補者選考審査における採用予定数の充足率(採用数/採用予定数)及び採用倍率(受審者数/採用数)	教福	[充足率] ・小:106% ・中:112% [採用倍率] ・小:7.7倍 ・中:10.3倍		[充足率] ・小:117.0% ・中:121.0% [採用倍率] ・小:7.1倍 ・中:9.3倍	[充足率] ・小:106% ・中:112% [採用倍率] ・小:7.7倍 ・中:10.3倍 (R1年度)	[充足率] ・小:100%以上 ・中:100%以上 [採用倍率] ・小:3.0倍以上 ・中:3.0倍以上
			「高知県教員育成指標」で求められる資質・能力を身につけるための「自己の達成規準」の達成状況	教セ	自己評価:3.1 校長評価:3.2 3年経験者研修		自己評価:3.1 校長評価:3.2 3年経験者研修 (R1年度)	自己評価:3.1以上 校長評価:3.1以上 4段階評価	
	2 チーム学校の推進による教育の質の向上	(1)教員の教科等指導力の向上 小・中学校	習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした学校の割合(「よく行った」と回答した学校の割合)	小中	・小:22.3% ・中:18.3%	全国平均 ・小:22.2% ・中:20.8%	・小:36.8% ・中:42.6% (R2年度11月県調査)	全国平均 ・小:22.2% ・中:20.8% (R1年度4月調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
			授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思うと回答した児童生徒の割合(「当てはまる」と回答した割合)	小中	・小:37.7% ・中:32.3%	全国平均 ・小:33.0% ・中:29.3%	・小:33.9% ・中:38.2% (R2年度11月県調査)	全国平均 ・小:33.0% ・中:29.3% (R1年度4月調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
			話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思うと回答した児童生徒の割合(「 当てはまる 」と回答した割合)	小中	・小:32.9% ・中:32.0%	全国平均 ・小:30.3% ・中:28.3%	・小:36.7% ・中:43.2% (R2年度11月県調査)	全国平均 ・小:30.3% ・中:28.3% (R1年度4月調査)	・小:50%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
		(2)基礎学力定着に向けた取組の充実 高等学校	授業において「学習のねらいが示され」「生徒が自ら考え、発表したり、振り返る場面が設定されている」など、授業改善が図られている教員の割合	高等	-		83.8%		70%以上
		(3)多様な学力・進路希望に対応した指導の充実 高等学校	公立高校卒業生に占める国立大学進学者の割合	高等	12.6% H30年度卒		12.1% (R1年度卒)	12.6% (H30年度卒)	15%以上
			公立高校卒業生の就職内定率(全・定・通)	高等	99.0%		99.2% (R1年度卒)	99% (H30年度卒)	99%以上
		(4)規範意識や自尊感情など豊かな心を育む取組の充実	特別の教科 道徳において、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる児童生徒の割合(「 当てはまる 」と回答した割合)	小中	・小:46.0% ・中:39.2%	全国平均 ・小:42.1% ・中:34.0%	・小:43.9% ・中:51.5% (R2年度11月県調査)	全国平均 ・小:42.1% ・中:34.0% (R1年度4月調査)	・小:60%以上 ・中:60%以上 かつ全国平均以上
			個別の人権課題に関する校内研修及び授業研究を年間計画に位置づけ、実施している学校の割合	人権	-		・小:55.8% ・中:69.4% ・高:59.2%		・小:100% ・中:100% ・高:100%
		(5)目的意識の醸成や社会性の育成に向けた取組の充実	キャリア・パスポート(キャリアシート)を活用している学校の割合	小中 高等	・小:98.4% ・中:94.4% ・高:11.4%		・小:100% ・中:100% ・高:100%	・小:98.4% ・中:94.4% ・高:11.4% (R1年度)	100%
			公立高校卒業後、就職した生徒の就職後1年目の離職率	高等	13.8%		11.3% (H31年3月卒)	13.8% (H30年3月卒)	10%以下
			3年生4月の進路希望未定の生徒の割合	高等	5.2%		4.5% (R2年5月)	5.2% (R1年度)	3%以下

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載		
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値
チーム学校の推進	2 チーム学校の推進による教育の質の向上	(6) 生徒指導上の諸課題への組織的な対応・支援の強化	開発的な生徒指導(生徒指導の3機能)を進めることにより、「学校に行くのは楽しい」(小・中学校)、「学校生活は充実している」(高等学校)と肯定的に回答した児童生徒の割合	人権	・小:85.8% ・中:79.5% ・高:86.8%		・小:85.8% ・中:79.5% (H31年度) ・高:87.6% (R2年度6月)	全国平均 ・小:85.8% ・中:81.9% (H31年度)	・小:90%以上 ・中:85%以上 ・高:90%以上
			「『高知家』いじめ予防プログラム」を活用した研修等を教職員、保護者、地域の方々に対して実施した学校の割合	人権	-		・教職員対象: 96.3% ・保護者・地域対象: 90.2%		・教職員対象:100% ・保護者・地域対象: 80%以上
			校内支援会において、専門家の見立てを基に支援方法等が決められている学校の割合	人権	-		・小:98.4% ・中:99.1% ・高:94.4%		・小:100% ・中:100% ・高:100%
			不登校担当教員(者)が、児童生徒の出欠状況等早期支援につながる情報を毎日管理職に報告している学校の割合	人権	-		・小:89.5% ・中:83.4%		・小:100% ・中:100%
	(7) 健康・体力の向上	1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合 <小・中学校>	保体	・小男:9.8% ・小女:14.7% ・中男:10.4% ・中女:26.0%	全国平均 ・小男:7.7% ・小女:13.0% ・中男:7.1% ・中女:19.4%	・小男:9.8% ・小女:14.7% ・中男:10.4% ・中女:26.0% (R1年度)	全国平均 ・小男:7.7% ・小女:13.0% ・中男:7.1% ・中女:19.4% (R1年度)	全国平均以下	
		週1日(30分以上)、運動・スポーツをする生徒の割合(学校の体育の授業を除く)<高等学校>	保体	52.3%		53.0%	52.3% (R1年度)	全国平均以上 (全国の18・19歳のスポーツ実施率)	
		毎日朝食を食べる児童生徒の割合	保体	・小男:80.4% ・小女:81.2% ・中男:79.6% ・中女:73.1% ・高男:75.6% ・高女:79.4%	全国平均 ・小男:82.2% ・小女:82.3% ・中男:81.6% ・中女:78.2% 高等学校は 全国調査なし	・小男:80.4% ・小女:81.2% ・中男:79.6% ・中女:73.1% ・高男:75.6% ・高女:79.4% (R1年度)	全国平均 ・小男:82.2% ・小女:82.3% ・中男:81.6% ・中女:78.2% (R1年度) 高等学校は 全国調査なし	・小・中:全国平均以上 ・高:85%以上	
		肥満傾向児の出現率	保体	・小男:13.5% ・小女:10.4% ・中男:10.2% ・中女:9.9%	全国平均 ・小男:11.1% ・小女:8.2% ・中男:8.6% ・中女:6.7%	・小男:13.5% ・小女:10.4% ・中男:10.2% ・中女:9.9% (R1年度)	全国平均 ・小男:11.1% ・小女:8.2% ・中男:8.6% ・中女:6.7% (R1年度)	全国平均以下	
	(8) 部活動の充実と運営の適正化	「高知県運動部活動ガイドライン」に明記した 休養日 及び練習時間を遵守している中学校()における 部活動 の割合 運動部活動指導員を配置している学校	保体	-		・休養日:100% ・練習時間:81% (9月末現在)		・休養日:100% ・練習時間:100%	
		「県立学校に係る運動部活動の活動方針」に明記した 休養日 及び練習時間を遵守している高等学校における 部活動 の割合	保体	-		・休養日:84.5% ・練習時間:87.6% (9月末現在)		・休養日:100% ・練習時間:100%	

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載			
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値	
厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実	1 多様な課題を抱える子どもへの支援の充実	(1) 社会的自立に向けた就学前から高等学校までの切れ目のない教育の充実		-						
		(2) 保育所・幼稚園等と家庭や地域等との連携の充実	子育て支援体制の拡充に取り組む園の数・割合	幼保						・園庭開放又は子育て相談の実施率:100% ・多機能型保育支援事業の実施箇所数:40箇所
			保育所等における家庭支援の計画・記録の作成率	幼保	89.6%		93.9%	89.6% (R1年度)	100%	
		(3) 放課後等における学習の場の充実	放課後等における学習支援の実施校率	小中高生涯	・小・中:98.6% ・高:96.7% 高は31校対象		・小・中:98.3% ・高:90.3% 高は31校対象	・小・中:98.6% ・高:96.7% 高は31校対象 (R1年度)	・小・中:100% ・高:100%	
		(4) 相談支援体制の充実・強化	心の教育センターによる教育支援センターでの支援会・ケース検討会等の実施率 教育支援センター22ヶ所(R1)	心セ	40.9%		95.5% (2月末)	40.9% (R1年度)	100%	
			校内支援会において専門家の見立てを基に支援方法等が決定されている学校の割合[再掲]	人権	-		・小:98.4% ・中:99.1% ・高:94.4%		・小:100% ・中:100% ・高:100%	
		(5) 地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進	高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合	生涯	43.4%		68.3%		100%	
	(6) 経済的負担の軽減		-							
	2 特別支援教育の充実	(1) 障害の状態や教育的ニーズに応じた指導・支援の充実	ユニバーサルデザインについて、県が示す5つの重点事項()を全ての教室で実践している学校の割合 県が作成する「すべての子どもが『分かる』『できる』授業づくりガイドブック」の内容にもとづいて示される、例えば「授業のめあてを提示する」といった具体的取組	特支	-		ユニバーサルデザインの研究計画等への位置づけ ・小:96.3% ・中:96.3% ・高:76.7%		・小:100% ・中:100% ・高:100%	
			「個別の指導計画」が作成され、校内支援会や職員会議における情報共有のもと、組織的な指導・支援が実施されている幼児児童生徒の割合	特支	-		個別の指導計画の作成 ・保幼:54.9% ・小:81.4% ・中:69.1% ・高:60.3%	・保幼:61.9% ・小:78.8% ・中:67.9% ・高:87.0%	・保幼:100% ・小:100% ・中:100% ・高:100%	
			「個別の指導計画」が必要な幼児児童生徒のうち、「個別の教育支援計画」や「引き継ぎシート」等のツールを活用して引き継ぎが行われた児童生徒の割合(第1学年)	特支	・保幼 小:92.0% ・小 中:88.5% ・中 高:34.7%		・保幼 小:73.6% ・小 中:76.7% ・中 高:49.1%	・保幼 小:73.9% ・小 中:84.2% ・中 高:21.7% (R1調査結果)	・保幼 小:100% ・小 中:100% ・中 高:80%以上	

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載		
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値
厳しい環境にある子どもへの対応 支援した教育の充実 多様な子どもへの対応の充実	2 特別支援教育の充実	(2)特別支援学校における多様な教育的ニーズへの対応の充実	授業等において、毎日1回以上ICTを活用している児童生徒の割合	特支			-		100%
			5領域全ての特別支援学校教諭二種免許以上を保有する県立特別支援学校の教員の割合(採用3年未満と人事交流3年未満を除く)	特支	45.3% R1.5.1現在		59.8% (R2.5.1現在)		100%
			特別支援学校小学部の児童の居住地校交流の実施率	特支	51.3% R1.5.1現在		52.9% (R3.3月)	50.6% (R2.3月)	90%以上
デジタル社会に向けた教育の推進	1 先端技術の活用による学びの個別最適化	(1)ICTやAI等の先端技術の活用	小規模高等学校における遠隔教育システム活用校数	教セ	10校		11校	10校 (R1年度)	14校
			授業等においてICTを効果的に活用していると回答した教員の割合	高等	-		68.8%		70%以上
			県及び各市町村等において策定したICT活用計画を達成している割合(対象:県、34市町村、1学校組合)	教政 高等	-		-		100%
		(2)学校のICT環境の整備	県立学校におけるGIGAスクールネットワークの整備率(移転・統合校を除く) GIGAスクールネットワークの水準(10Gbps以上で接続可能なLANケーブル等)	教政	-		100%		100%
	小・中学校における1人1台タブレット端末の整備率		教政	-		82.0%		100% (R3年度中)	
	高等学校(特別支援学校高等部)における1人1台タブレット端末の整備率		高等	-		-		100% (R3年度中)	
	統合型校務支援システムを日常的に活用している教員の割合(県立・市町村立)		教政	-		[グループウェア] 県立:81.6%(2月) 市町村立:69.4% (12月) [校務支援機能] 市町村立:32.8% (12月)		100%	
	2 の育創 実性 教育を	(1)プログラミング教育の推進	「高知県ICT活用ハンドブック」に掲げた発達段階の目標を踏まえ、プログラミング教育を実践した学校の割合	教政	-		60.6%		100%
(2)AI人材育成のための教育の推進			高大連携によるデジタル社会に対応した教育システムの構築	高等			連携大学・高等学校の決定		R4年度より本格実施

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載		
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値
地域との連携・協働	1 各中山間地域の教育をはじめとする	(1) 中山間地域における多様な教育機会の確保	中山間地域の高等学校のうち、令和元年度と比較して入学者数が増加した学校数	振興	-		10校中 0校		10校中10校
			小規模高等学校における遠隔教育システム活用校数【再掲】	教セ	10校		11校	10校 (R1年度)	14校
		(2) 県立高等学校再編振興計画の着実な推進	中山間地域の高等学校のうち、令和元年度と比較して入学者数が増加した学校数【再掲】	振興	-		10校中 0校		10校中10校
			県立学校におけるGIGAスクールネットワークの整備率(移転・統合校を除く)【再掲】 GIGAスクールネットワークの水準(10Gbps以上で接続可能なLANケーブル等)	教政	-		100%		100%
	(3) 県と市町村教育委員会との連携・協働の推進	教育版「地域アクションプラン」推進事業における各市町村による事業検証結果において目標を達成できた割合	教政	98.6% H30年度		100% (R1年度)	98.6% (H30年度)	100%	
	2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進	(1) 地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進	地域学校協働本部の設置率(小・中学校)	生涯	92.4%		94.1%	全国平均 60.3%	100%
			放課後児童クラブ又は放課後子ども教室の設置率(小学校)	生涯	96.3%		96.3%		100%
			高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合【再掲】	生涯	43.4%		68.3%		100%
			コミュニティ・スクールを導入している小・中学校の割合【再掲】	小中	20.9%	全国導入率 23.7%	24.0%	全国導入率 30.7%	100%
		(2) 家庭教育への支援の充実	家の人と学校での出来事について話をしている児童生徒の割合(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合)	生涯	・小: 77.8% ・中: 73.3%	全国平均 ・小: 80.5% ・中: 76.0%	・小: 77.8% ・中: 73.3% (R1年度)	全国平均 ・小: 80.5% ・中: 76.0% (R1年度)	全国平均以上
「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」児童生徒の割合 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」児童生徒の割合 (「している」「どちらかといえばしている」と回答した割合)			生涯	[寝ている] ・小: 81.1% ・中: 79.6% [起きている] ・小: 90.3% ・中: 92.8%	全国平均 [寝ている] ・小: 81.4% ・中: 78.0% [起きている] ・小: 90.6% ・中: 92.8%	[寝ている] ・小: 81.1% ・中: 79.6% [起きている] ・小: 90.3% ・中: 92.8% (R1年度)	全国平均 [寝ている] ・小: 81.4% ・中: 78.0% [起きている] ・小: 90.6% ・中: 92.8% (R1年度)	[寝ている] ・小: 85%以上 ・中: 85%以上 かつ全国平均以上 [起きている] ・小: 95%以上 ・中: 95%以上 かつ全国平均以上	

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載			
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値	
就学前教育の充実	1 就学前の教育・保育の質の向上	(1) 保育所保育指針・幼稚園教育要領等に沿った指導方法の徹底	ガイドライン等を活用し、教育・保育の質の向上に向け、継続的に取り組んでいる園の割合	幼保	62.6%		74.2%	62.6% (R1年度)	100%	
			教育センターが実施するステージ研修の受講園の割合	幼保	・新規採用保育者研修:55.6% ・主任・教頭研修:67.0% ・所長・園長研修:65.0%		・新規採用保育者研修:50% ・主任・教頭研修:74.5% ・所長・園長研修:69%	・新規採用保育者研修:55.6% ・主任・教頭研修:67.0% ・所長・園長研修:65.0% (R1年度)	・新規採用保育者研修:80%以上 ・主任・教頭等研修:80%以上 ・所長・園長研修:80%以上	
		(2) 保幼小の円滑な連携・接続の推進	保幼小の連絡会、子どもの交流活動の実施率(それぞれ年3回以上実施)	幼保	[連絡会] ・保・幼等:72.0% ・小:65.3% [交流活動] ・保・幼等:76.2% ・小:77.7%		[連絡会] ・保・幼等:49.5% ・小:55.7% [交流活動] ・保・幼等:42.6% ・小:50.6%	[連絡会] ・保・幼等:72.0% ・小:65.3% [交流活動] ・保・幼等:76.2% (R1年度)	[連絡会] ・保・幼等:100% [交流活動] ・保・幼等:100% ・小:100%	
	2 親育ち支援の充実	(1) 保育者の親育ち支援力の強化	親育ち支援における園内の研修計画作成率	幼保	53.9%		48.5%	53.9% (R1年度)	100%	
			親育ち支援担当者の配置率	幼保	87.5%		100%	87.5% (R1年度)	100%	
		(2) 保護者の子育て力向上のための支援の充実	夜10時までに寝る幼児の割合(3歳児)	幼保	81.9%	全国平均 68.5%(H22) 2才児	95.1%	81.9% (R1年度)	95%以上	
			親育ち支援担当者の配置率[再掲]	幼保	87.5%		100%	87.5% (R1年度)	100%	
	生涯学習の確保 生涯学習の安心な環境	1 生涯学習の安心な環境	(1) 知の循環型社会を目指した生涯学習・社会教育の推進	社会教育主事を配置している市町村数	生涯	13市町村		13市町村	13市町村 (R1年度)	26市町村
				保護者や地域の方が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加している学校の割合(よく参加していると回答した割合)[再掲]	生涯	・小:59.1% ・中:34.9%	全国平均 ・小:64.6% ・中:38.2%	・小:59.1% ・中:34.9% (R1年度)	全国平均 ・小:64.6% ・中:38.2% (R1年度)	・小:70%以上 ・中:50%以上 かつ全国平均以上
				県立青少年教育施設の利用者数(青少年)	生涯	159,547人 H30年度		159,182人 (R1年度)	159,547人 (H30年度)	172,000人以上
生涯学習ポータルサイトへのアクセス件数				生涯			50,758件 (2月末)		55,000件/年	

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載		
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値
生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保	1 社会生涯にわたって環境づくり地域	(2)オーテピア高知図書館を核とした県民の読書環境・情報環境の充実	県民一人当たりの図書貸出冊数	生涯	4.4冊 H30年度	全国平均:5.4冊 H29年度	4.4冊 (R1年度)	全国平均:5.4冊 H30年度	4.9冊以上
			県立学校、市町村立図書館等への協力貸出冊数	生涯	22,245冊 H30年度		32,301冊 (R1年度)	22,245冊 (H30年度)	35,000冊以上
			オーテピア高知図書館におけるレファレンス件数	生涯	30,041件 H30年度		37,914件 (R1年度)	30,041件 (H30年度)	30,000件以上
			児童・生徒が家や図書館で普段(月～金)全く読書をしない割合	生涯	・小:16.1% ・中:31.0%	全国平均 ・小:18.7% ・中:34.8%	・小:16.1% ・中:31.0% (R1年度)	全国平均 ・小:18.7% ・中:34.8% (R1年度)	全国平均を3ポイント以上下回る
	2 保文化財活用	(1)計画的な文化財の保存・活用の促進	高知城の入場者数	文化	349,677人 (うち「チームラボ高知城光の祭」入館者69,031人 小・中・高校生35,158人) (H30年度)		314,894人 (うち「チームラボ高知城光の祭」入館者39,320人 小・中・高校生33,449人) (R1年度)	349,677人 (うち「チームラボ高知城光の祭」入館者69,031人 小・中・高校生35,158人) (H30年度)	280,000人以上 (うち小・中・高校生36,000人以上)
				学安	-				
				学安	-		100%		100%
				学安 幼保	・保・幼等:95.7% ・公立小・中:98.4% ・公立高・特:100%	全国平均 ・保・幼等:88.4% ・公立小・中:99.2% ・公立高・特:98.4%	・保・幼等:96.9% ・公立小・中:98.3% ・公立高・特:100%	全国平均 ・公立小・中:99.4% ・公立高・特:99.0%	・保・幼等:100% ・公立小・中:100% ・公立高・特:100%
	3 児童生徒等の安全の確保	(1)防災を中心とした安全教育・安全管理の充実	発達段階に応じて設定した、児童生徒等が自らの命を守るために必要な知識・技能(別途設定する)を身につけ、それを確認できる授業や訓練が実施されている学校の割合	学安	-		<防災授業>速報値 ・小:98.4% ・中:97.2% ・高:88.2% ・特:71.4% <訓練>速報値 ・小:96.3% ・中:93.5% ・高:79.4% ・特:100% 新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった学校があった		・小:100% ・中:100% ・高:100% ・特:100%
			スクールガード(学校安全ボランティア)や地域住民等の活動の状況を把握し、見守り活動等の登下校の安全対策について家庭や地域、関係機関等との連携・協働体制ができていない小学校の割合	学安	-		100%		100%
		(2)南海トラフ地震等の災害に備えた施設整備の推進	学校施設等の耐震化率	学安 幼保	・保・幼等:95.7% ・公立小・中:98.4% ・公立高・特:100%	全国平均 ・保・幼等:88.4% ・公立小・中:99.2% ・公立高・特:98.4%	・保・幼等:96.9% ・公立小・中:98.3% ・公立高・特:100%	全国平均 ・公立小・中:99.4% ・公立高・特:99.0%	・保・幼等:100% ・公立小・中:100% ・公立高・特:100%
			県立学校体育館の非構造部材等の耐震化率(対象:40校)	学安	42.5%		90.0% (R3.3月末予定)	42.5% (R1年度)	100%
(3)長寿命化改修など教育施設の計画的な整備の推進	学校施設の長寿命化改修の実施	学安	・調査:4棟		・設計:3棟 (うちR2実績:設計3棟)		・基本設計:14校 ・設計:5棟 ・工事:5棟 (累積数)		

基本方針	施策群	対策	対策の指標	担当課	第3期基本計画掲載		改訂版掲載		
					R1現状	R1参考値	R2現状	参考値	R5年度末目標数値
喫緊の課題の解決に向けた横断的取組	1 不登校への総合的な対応	(1)不登校の未然防止と初期対応	1,000人あたりの新規不登校児童生徒数	人権	・小:5.0人 ・中:22.1人 ・高:11.5人	全国平均 ・小:2.8人 ・中:20.9人 ・高:5.6人	・小:5.6人 ・中:21.9人 ・高:15.9人 (R1年度)	全国平均 ・小:4.5人 ・中:17.9人 ・高:11.4人 (R1年度)	全国平均以下
		(2)社会的自立に向けた支援の充実	90日以上欠席している不登校児童生徒のうち、学校内外の関係機関等(医療、福祉、教育支援センター、心の教育センター、SC・SSWなど)の相談や支援を受けている児童生徒の割合	人権	-	-	-	全国平均 ・小:80.7% ・中:70.6% (R1年度)	・小:100% ・中:100%
			不登校児童生徒のうち、出席扱いの日数を除くと欠席日数が30日未満となる児童生徒の割合	人権	-	-	-	・小:50% ・中:50%	
	2 学校における働き方改革の推進	(1)学校組織マネジメント力の向上と教職員の意識改革	時間外在校等時間の上限時間である月45時間以内、年360時間以内を遵守できた教員の割合 (ただし、児童生徒等に係る臨時的な特別の事情がある場合は、月100時間未満、年720時間以内)	教福	時間外在校等時間が月45時間以内の教員の割合 ・小:55.2% ・中:40.7% (R元.6～10月校務支援員配置校(30校)調査)	時間外在校等時間が月45時間以内の教員の割合 ・小:17.2% ・中:11.1% (H28年度教員勤務実態調査)	時間外在校等時間が月45時間以内の教員の割合 ・小:28.4% ・中:16.7% (校務支援員配置校(35校)) (R2.4～R3.1月)	・高:66.8% ・特:97.9% (全校) (R2.4～R3.1月)	・小:100% ・中:100% ・高:100% ・特:100%
		(2)業務の効率化・削減							
		(3)専門スタッフ・外部人材の活用							